

第43巻 第2号 予告

特集「地域保健と保健婦活動」

地域保健の新たな展開	伊藤雅治
保健婦活動の現状	平野かよ子
保健婦活動の実際	
(1) 保健所の活動	三村芳子
(2) 市町村の活動	堀井とよみ
(3) 政令市の活動	中井美恵子
公衆衛生院と保健婦活動	植田悠紀子
保健婦活動の展望	湯澤布矢子

第43巻 第3号 予告

特集「地域保健医療の政策的動向」

編集後記

1989年の第44回国連総会で1994年（平成6年）を国際家族年とする決議が採択された。わが国においても既に関連行事が展開されており、国民の関心も高まりつつある。公衆衛生の領域ではしばしば家族の役割が問題となっており、国際家族年をひとつのきっかけとして、ファミリー・ヘルスについて考えてみる意義があると考え、本特集を企画した。新しい時代の到来という時間を軸にした視点と、地球規模の空間的広がりを意識した視点が必要であると考えている。多くの検証すべき課題が山積していると思われるが、本特集が読者の皆様に益するところがあれば幸いである。